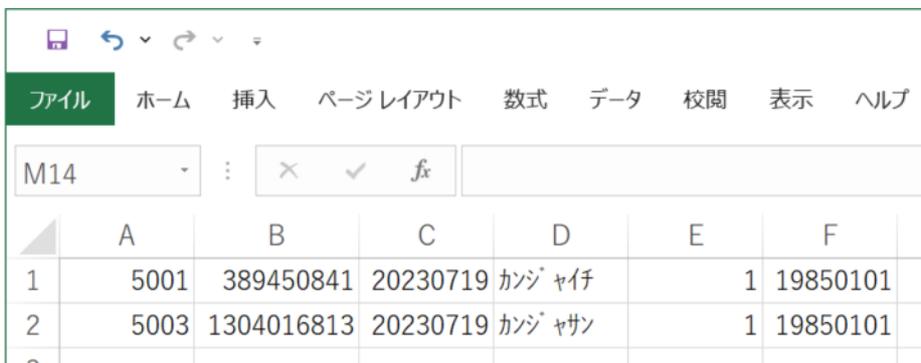


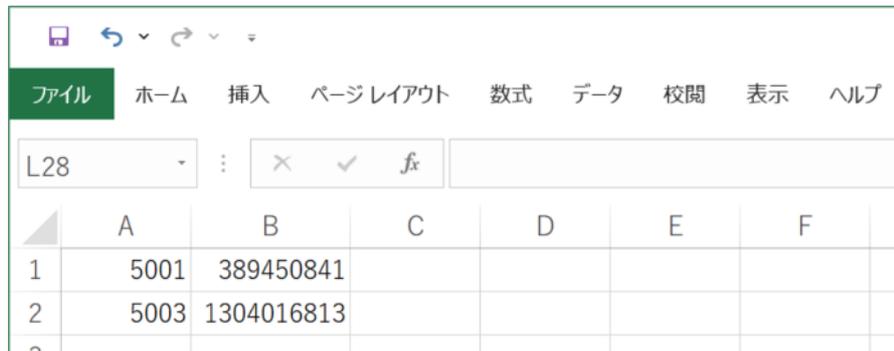
3. 「患者一覧_YYYYMM.txt」の拡張子の「.txt」を「.csv」に変更し、「患者一覧_YYYYMM.csv」とする。



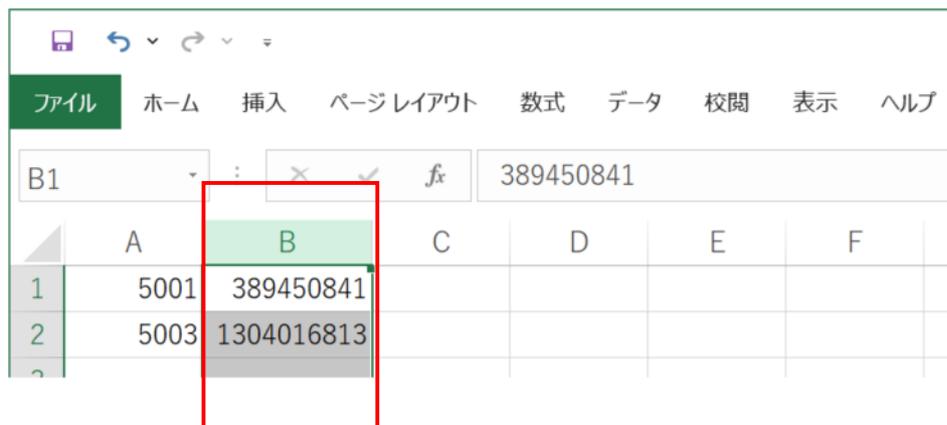
4. 「患者一覧_YYYYMM.csv」をエクセルで開く。



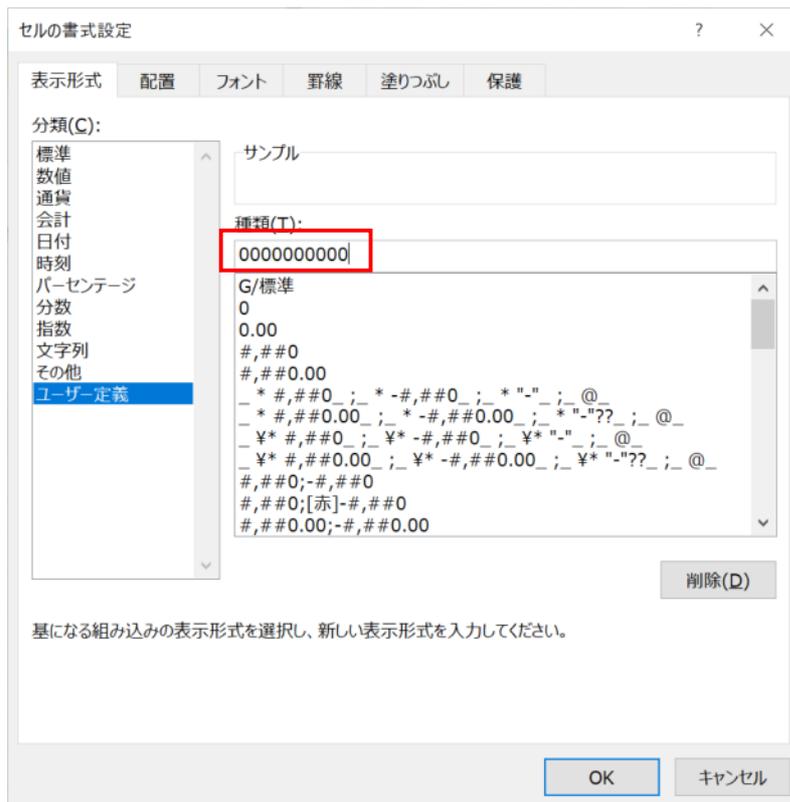
5. C列からF列を削除する。



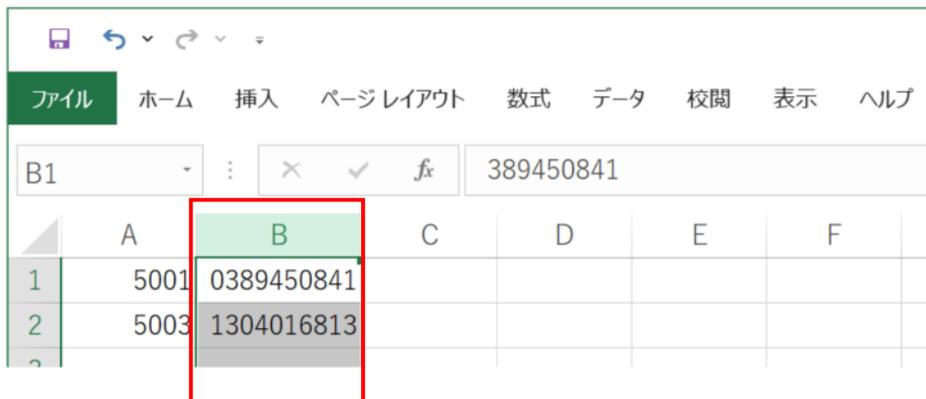
6. B列を選択する。



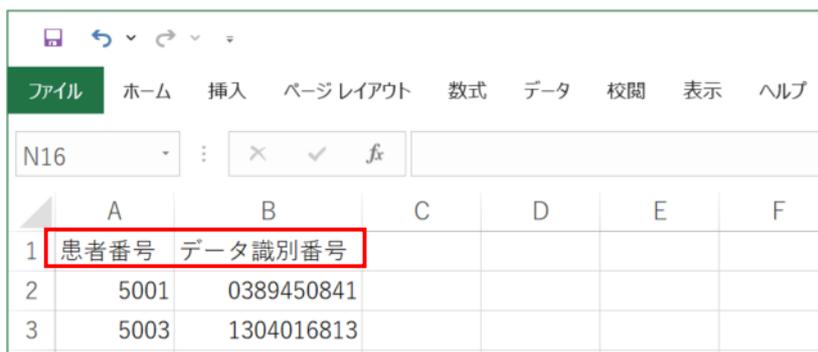
7. エクセルで開くと数字の頭の0が消えるので、0が残るように書式を変更する。「セルの書式設定」を開き (Ctrl キー+「1」キー)、「表示形式」の「ユーザー定義」を選択し、種類 (T) : を G/標準から 0000000000 (ゼロを10個)に変更する。 [OK] で閉じる。



8. B列が0詰め10桁に変わる。



9. タイトル行を挿入する



上書き保存する (Ctrl キー+「S」キー)。

10. 「外来様式1作成支援画面」の「データ識別番号」をクリックする。



11. 島津対応ファイル (DPCEFGList.csv) : の「ファイルの選択」をクリックする。



「患者一覧_YYYYMM.csv」を選択し、「対応」をクリックすると、対応するデータ識別番号がはいる。データ識別番号がはいたことを確認して画面を閉じる。この作業を毎月行う。

患者ID	患者氏名	生年月日 (YYYYMMDD)	性別	データ識別番号	* 複数候補が表示されている場合は、該当するものをデータ識別番号に入力
0000005001	カンザキ 太郎	19850101	男	0389450841	
0000005003	カンザキ 三郎	19850101	男	1304016813	

注：選択するファイル名は DPCEFGList.csv でなく、「患者一覧_YYYYMM.txt」でもよい。タイトル行は「患者番号, データ識別番号」の2つだけでよい。

患者によってはデータ識別番号が空欄になる場合がある。